

一九六三年  
七月二十五日  
発行



第46卷 第4号

史学・地理学・考古学

- 歴代宝案について……………小 葉 田 淳 ( 1 )
- 京柀座について……………脇 田 修 ( 18 )
- 唐代人民の負担体系における課と税の意義……………西 村 元 佑 ( 41 )  
——唐律の輸課税物と課税用語との関連——
- 清代の捐納と官僚社会の終末(下)……………近 藤 秀 樹 ( 60 )
- 植民運動前夜の英国経済(上)……………越 智 武 臣 ( 87 )  
——十六世紀の経済不況とその対応——
- プロイセン憲法紛争と国民自由党の成立……………望 田 幸 男 ( 108 )
- イランの首都テヘラーン……………織 田 武 雄 ( 138 )
- 中国仏像の源流……………水 野 清 一 ( 160 )

書 評

- 平城宮発掘調査報告 II ……………小 直 林 行 雄 ( 172 )  
木 孝 次 郎

学界消息

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

京都大学文学部東洋史研究室  
東洋史研究会

史学研究会大会 予告

左記日程により、昭和三十八年度史学研究会および読史会・東洋史談話会・西洋史読書会連合大会を開催いたします。多数ご参加下さいますよう、ご案内申しあげます。

◇十一月一日(金) 午前八時半～午後四時

《見学会》 西京めぐり

講師 大阪市立大学 直木孝次郎氏  
助教 飯塚浩二氏

秋篠寺・西大寺・薬師寺・唐招提寺(バスにて巡回)

参加会費 六〇〇円(予定、昼食費をふくむ)

\*参加ご希望の方は、会費をそえて、十月二十五日までにお申込下さい。当日お申込の受付はいたしません。

◇十一月二日(土) 午後一時～四時

史学研究会大会及び総会

於 京都大学楽友会館

演 東洋的 中世 京都大学 宮崎市定氏

講 アフリカ研究について 東京大学 飯塚浩二氏  
(スライド使用)

◇十一月三日(祝) 午前九時より

読史会・東洋史談話会・西洋史読書会各大会

\*詳細なプログラムは、十月下旬にお届けいたします。なお、大会出席のため出張依頼状の必要な方は、本会宛ご連絡下さい。

会 員 各 位

史 学 研 究 会

## 委員会だより

◇ 本号をもって、「史林」は通巻二〇〇号をむかえました。一口に二〇〇号とは申しませんが、「史林」が創刊されたのは大正五(一九一六)年でありまして、すでに半世紀の歴史が流れております。

◇ ここで簡単に「史林」の歴史をふりかえってみます。大正五(一九一六)年創刊以来、昭和十八(一九四三)年二八巻四号、通巻一〇八号までは、毎年一巻四号、一・四・七・十月刊で順調に刊行を続けて参りましたが、戦局のさし追った昭和十九年から、戦後混乱期の二十七年まで、相当に乱れて参ります。すなわち昭和十九年は二九巻一―三号の三冊、二〇年には、二九巻四号と三〇巻一―四号を刊行しておりますが、二一年は三二巻一―号一冊だけ、二二年は三二巻二号、三、四合併号の二冊、二三年は三三巻一―号の二冊、二四年また同二号の一冊だけ、三二巻は二号で打切り、二五年三三巻は六号までを刊行しましたが、二六年・二七年は再び三冊に逆もどりし、二八年よりようやく定期刊行に復し

ております。(史林総目録「一―四〇巻」参照) 通巻一〇〇号台の前半はこうした苦難の歴史を歩むわけですが、しかし過去半世紀、ついに一年も休・廢刊することなく続いているわけでありまして、これは「史林」のひそかな誇りとして、語りつがれております。もとよりそれは会員各位のあたたかいご助力によるものでありまして、こうした歴史をふりかえるにつけ、一層感謝の念を深くするのであります。

◇ ところで「史林」は巻号制をしいていまずので、特に二〇〇号を記念する企てはありませんが、本号には各専攻からの力作八篇を掲載して、充実した内容をもることができました。ただ、本号も依然約二ヶ月刊行遅延いたしました。さて、さらには残念であります。二〇〇号より、さらに誌面を充実して、各位の御期待にこたえたいと存じます。「史林」に ついてのご意見・ご感想をおよせいただき、委員を励ましたければ幸甚であります。

◇ なお、別面所報の通り、来る十一月二日、例年の通り本大会を開催いたします。多数ご参加下さいますよう、お待ちいたします。とくに第一日見学会は毎年定員を超過してお申込んだいておりますので、なるべく早い目にお申込下さい。なお又、読史会・東洋史談話会・西洋史読書のプログラムは、十月二五日ごろお手許にお届けする予定ですが、ご出発の都合などで早い目にお入用の方には、別にお送りいたしますから、その由お申越下さい。

過してお申込んだいておりますので、なるべく早い目にお申込下さい。なお又、読史会・東洋史談話会・西洋史読書のプログラムは、十月二五日ごろお手許にお届けする予定ですが、ご出発の都合などで早い目にお入用の方には、別にお送りいたしますから、その由お申越下さい。

### 史学研究会十月例会予告

十月五日(土)午後一時より

於・京大史学科第二教室

アメリカにおける日本史研究

小葉田 淳

ラインランドのローマ遺跡

(スライド使用) 岡部 健彦

一九六三年六月二十五日印刷  
一九六三年七月一日発行

定価二〇〇円

史 林 (第四六巻第四号)

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

発行所 史 学 研 究 会

理事 長 振替京都五一五五番  
宮崎 市 定

京都市下京区西七条御所ノ内東町三九

印刷所 中村印刷株式会社

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. XLVI, No. 4      Jul., 1963

---

### CONTENTS

#### Articles :

- Concerning the *Rekidai Hōan* 歴代宝案 ..... *A. Kobata* ( 1 )
- The *Kyo-Masu Za* 京枀座 in the Edo Period ..... *O. Wakita* (18)
- The Significance of 税 (Tax) and 課 (Levies)  
among the Burdens on the Tang People ... *G. Nishimura* (41)
- Chüan-na* 捐納 in the *Ch'ing* 清 Dynasty and the  
End of the Bureaucratic Society (Ⅲ) ..... *H. Kondô* (60)
- English Economic Trends on the Eve of  
Colonization ( I ) ..... *T. Ochi* (87)
- The Constitutional Conflict in Prussia and  
the Formation of the National Liberal Party... *Y. Mochida* (108)
- Tehran, Capital of Iran ..... *T. Oda* (138)
- The Origins of Chinese Buddhist Statuary ..... *S. Mizuno* (160)

#### Book Review and News

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan